

三原市久井歴史民俗資料館 vol.56

モーモー通信



うしいち 牛市のルーツ

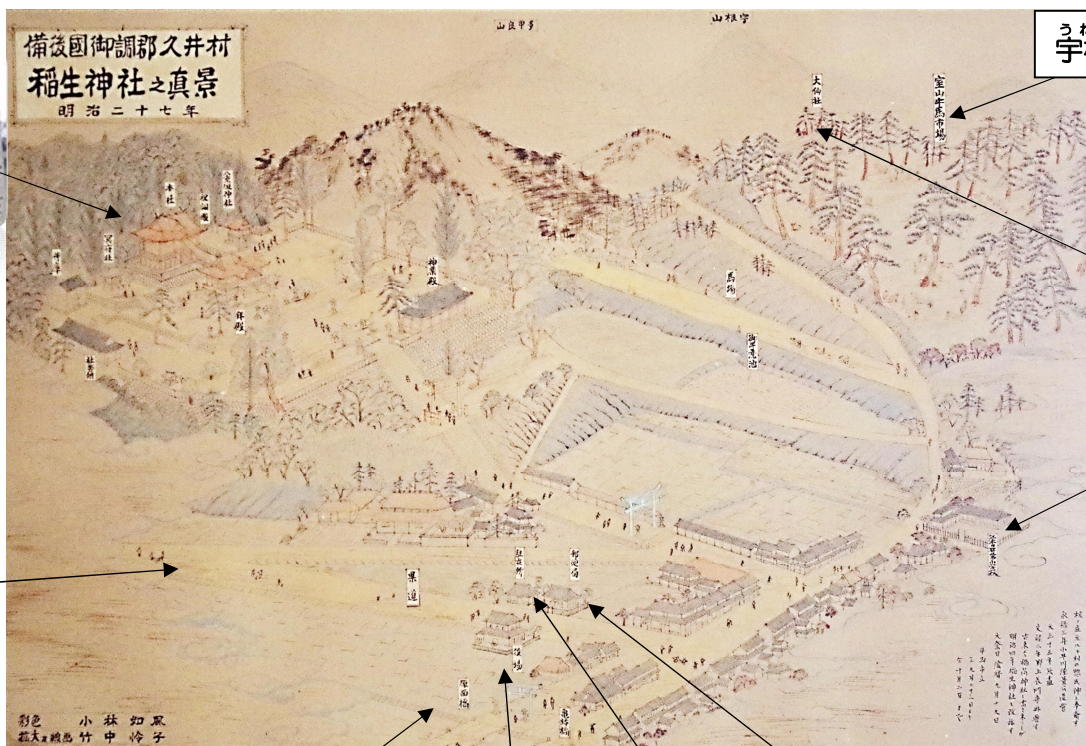


モーモー館長

下の資料は、明治27（1894）年発行の広島県名所図録をもとに、昭和時代に描かれた絵図です。久井稲生神社周辺の様子が描かれているぞ。久井稲生神社は、天慶元（938）年に創立し、弘治3（1557）年毛利元就が本殿を造営、永禄3（1560）年には三原城を築いた小早川隆景が社殿を造営したんだ。日本三大牛市とうたわれた久井の牛市は、この神社にルーツがあるとされているよ。



久井稲生神社



山根山牛馬市場

大仙神社

尋常小学校 (明治時代の小学校)

郵便局

駐在所

やくば 役場

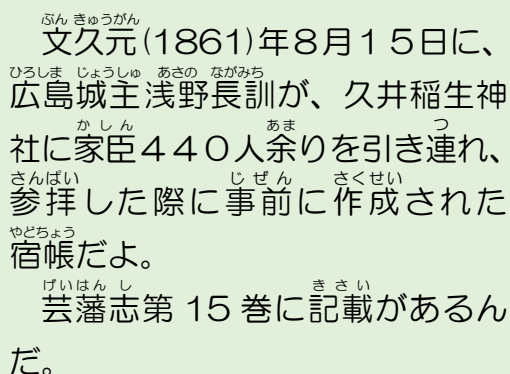
さるめんばし 猿面橋



久井の牛市のルーツは、天曆5（951）年に2人の行商人が、一頭の牛の取引をするために久井の地を選んだことに始まるんだ。久井稲生神社に参って牛の取引を終えたところ、素晴らしい成長をしたそうだ。このため御利益があると口コミで広がったみたいだモー。その後、応和元（961）年に伯耆国大仙（現在の鳥取県）の牛馬の神を久井の室山にまねき、大仙神社を創立したよ。

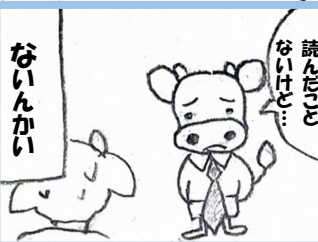
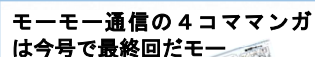
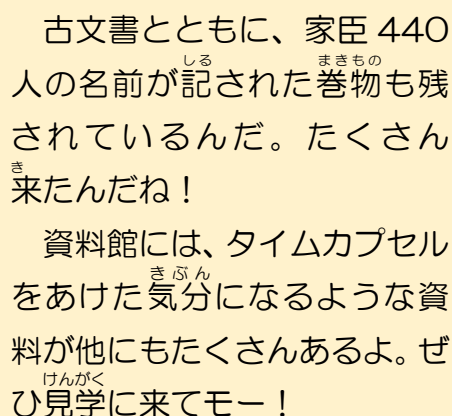
久井とともに三大牛馬市の一つである伯耆国大仙市は、牛の守り札を全国に配り宣伝したので、牛馬をつれてお参りする人が増え、取引が盛んになったと言われているんだ。

さいしゅうかい
★最終回★



なす
茄子

さといも
里芋



今号でモーモー4コママンガは最終回となります。今までおつきあいいただき、本当にありがとうございました！
感謝 かんしゃ
でいっぱいだモー。



ごあんない 罟

